

## 村上学部長を囲んで ～麻布大学同窓会高知県支部～

### 【同窓会開催の概要】

\* 令和元年10月5日土曜日午後6時、安芸市の料亭「魚里」にて高知県支部の通常総会、懇親会を開催。来賓として大学から獣医学部長村上賢教授出席。

\* 会員数51人中13人、来賓1人、計14人の出席。欠席の委任状ハガキ29通。

\* 議案書の説明: 会費納付状況や一般会計収支、高知県開催の四国地区連合同窓会のことなど。なお、高知県同窓会の会計年度は10月1日～翌年9月30日。次回開催は、令和2年10月頃に高知市にて予定(東部地区「野村先生」→中央地区→西部地区「政岡先生」→中央地区→東部地区)。

\* 村上先生からの大学の情勢報告はPCプロジェクターを使って分かり易くプレゼンをして頂きました。私が在学していた40年前の淵野辺と現在の風景が大都会へと変貌して驚きました。ちなみに橋本駅地下30mにリニアモーターカーの駅ができ、相模原市の人口が72万人と高知県の人口をはるかに上回っているとのこと。また、大学内の変貌振りも激変で、野間グラウンドは削られそこに新たな校舎が建ち、先進獣医療が学べる近代的な校舎に置き換わっており、生協が入っていた木造の学生会館が懐かしく思われました。カリキュラム面でも変更があり5年次に獣医学共用試験を設けられ、合格すれば研修医として仮免が与えられる。これに合格しないと国家試験も受験できないとのこと。

\* 今回の支部総会は、会場の近くにお住まいの野村先生も出席され「忠犬ハチ公の解剖」の話が聞け大変興味深く伺え、お元気そうで何よりでした。

\* 同窓会員数の増員対策として、県出身在学生(準会員)への現地での県人会開催の誘致と懇親会費の助成が決まり、取り敢えず代議員会日に学生を招集し、支部長に参加してもらうことになりました。今後は、同窓のより一層の掘り起こしと勧誘に努め、入会員を増やしていきたいと思えます。それから、出席した同窓は皆、同窓会本部と共に、母校発展の一助となるべく、決意を新たにしました次第です。いつものお約束の言葉ながら、同窓の皆さん、高知に来てナイショで素通りは、坂本龍馬と高知県支部が「許さんぜよ！」

(高知県支部事務局 野村泰弘)

